

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

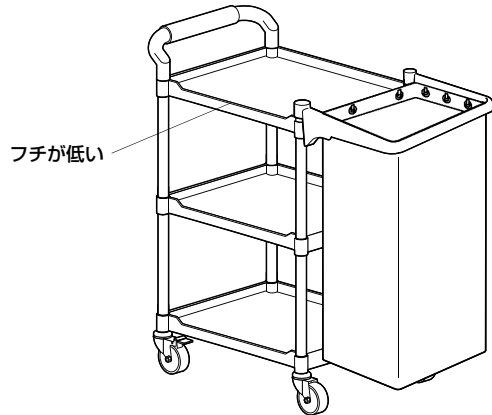
組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するように指導ください。

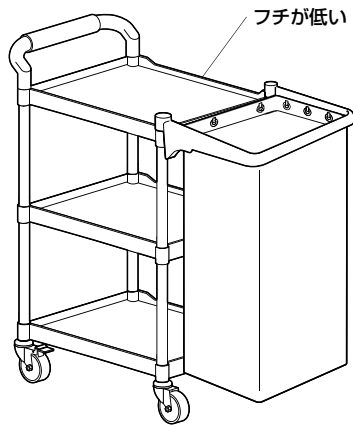
完成図

※本製品は組立て方によって、手順 5 以降が異なります。

A



B



<組立てに必要な人数>

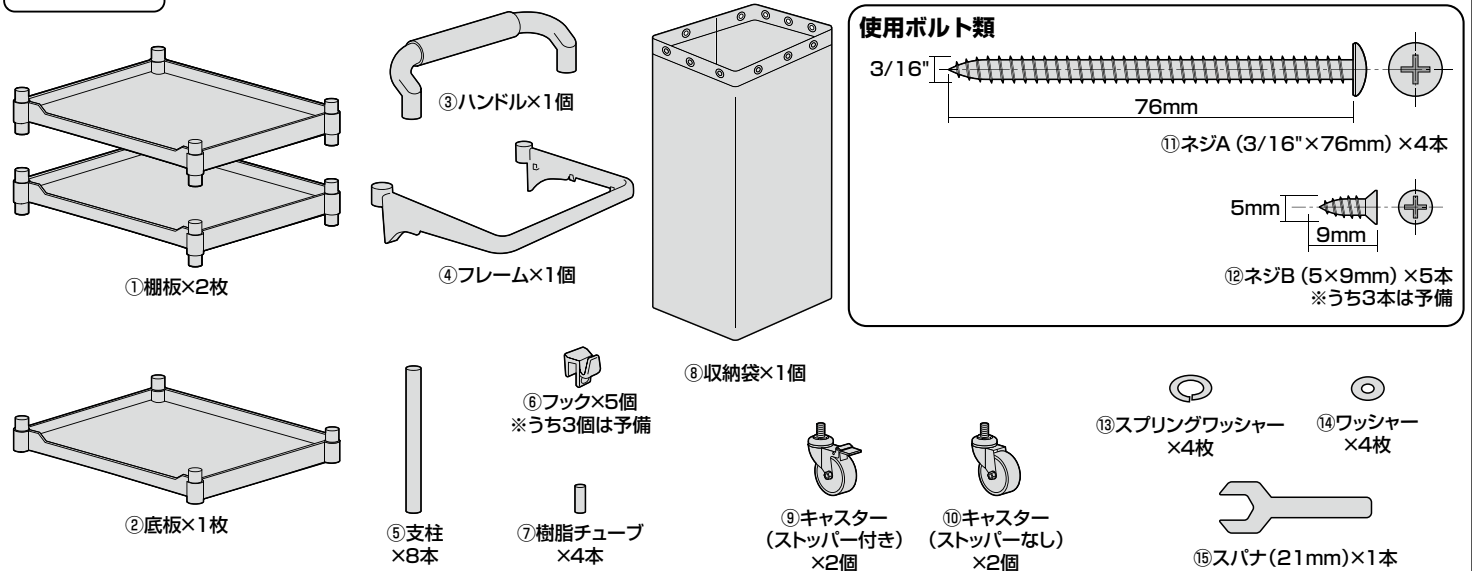
大人1人以上

<用意していただくもの>

- ・プラスドライバー
- ・鉛筆など
- ・ゴムハンマーなど
- ・手袋 (ケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

組立部品

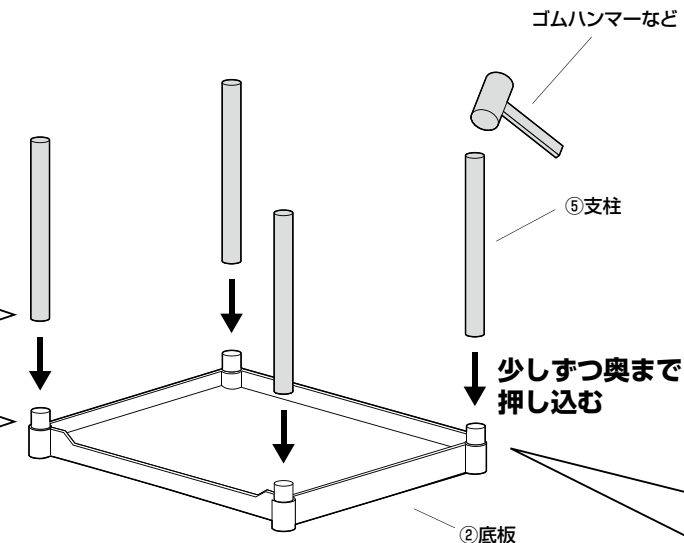
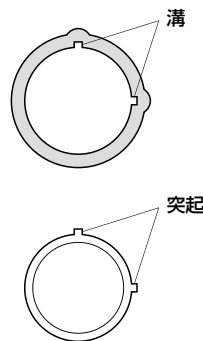
※部品の欠品や破損があった場合は、品番 (100-CART027BK など) と下記の部品番号 (①～⑮) と部品名 (ワッシャー など) をお知らせください。



手順 1

<上から見た図>

※溝と突起の位置を合わせます。



ゴムハンマーなど

⑤支柱

少しずつ奥まで
押し込む

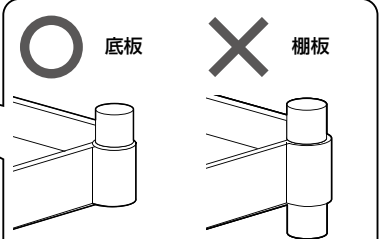
②底板

⚠ 注意 ⚠

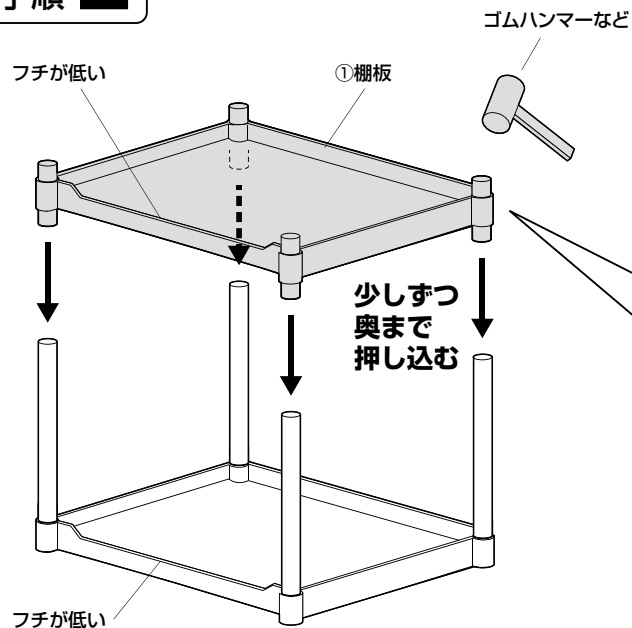
支柱は強く叩かないでください。

⚠ 注意 ⚠

支柱と底板の間に樹脂が割れて
挟まることがありますが、不良品
ではありません。
取り除いて、スキマがないように
押し込んでください。



手順 2

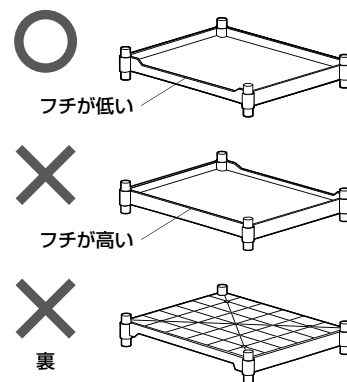


⚠ 注意 ⚠

棚板は強く叩かないでください。

⚠ 注意 ⚠

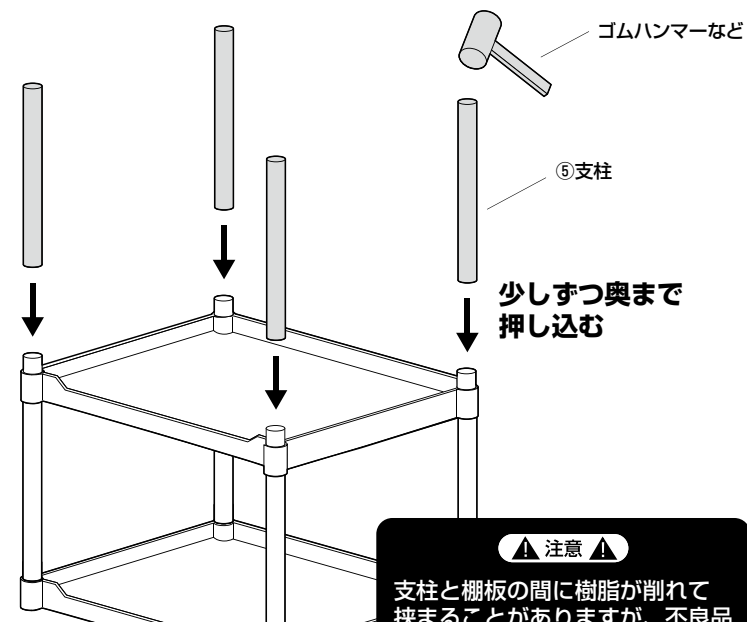
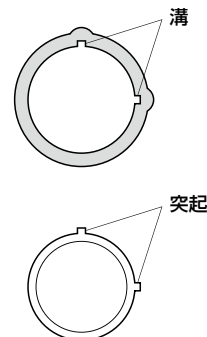
支柱と棚板の間に樹脂が削れて挟まることがありますが、不良品ではありません。取り除いて、スキマがないように押し込んでください。



手順 3

<上から見た図>

※溝と突起の位置を合わせます。



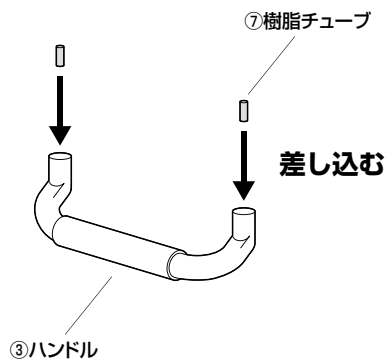
⚠ 注意 ⚠

支柱は強く叩かないでください。

⚠ 注意 ⚠

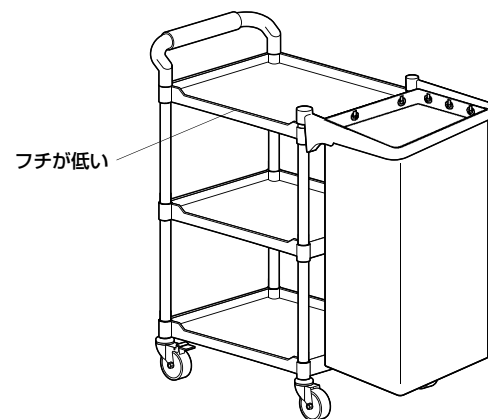
支柱と棚板の間に樹脂が削れて挟まることがありますが、不良品ではありません。取り除いて、スキマがないように押し込んでください。

手順 4

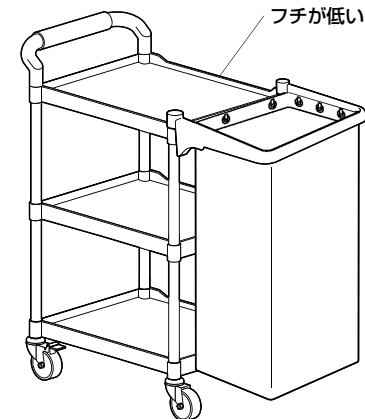


※本製品は組立て方によって、手順 5 以降が異なります。

A



B



手順 A-5

プラスドライバー

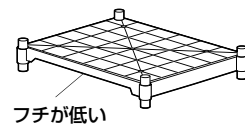
⑪ネジA

⑭ワッシャー

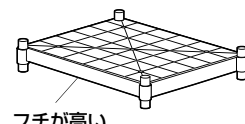
3/16"

76mm

⑪ネジA (3/16"×76mm)



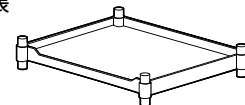
フチが低い



フチが高い



表



手順 B-5

プラスドライバー

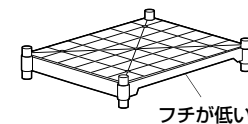
⑪ネジA

⑭ワッシャー

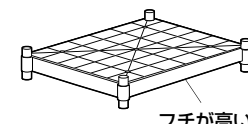
3/16"

76mm

⑪ネジA (3/16"×76mm)



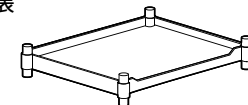
フチが低い



フチが高い



表



手順 6

⑦樹脂チューブ

差し込む

④フレーム

手順 7

プラスドライバー

⑪ネジA

⑭ワッシャー

3/16"

76mm

⑫ネジA (3/16"×76mm)

手順 8

ゴムハンマーなど

①棚板

フチが低い

フチが低い

フチが低い

少しずつ
奥まで
押し込む

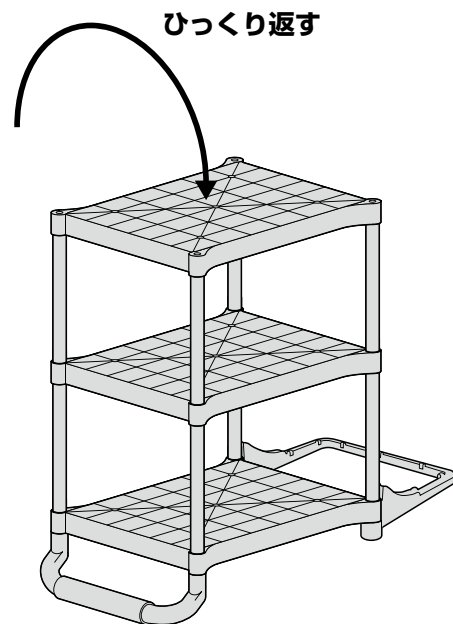


棚板は強く叩かないでください。

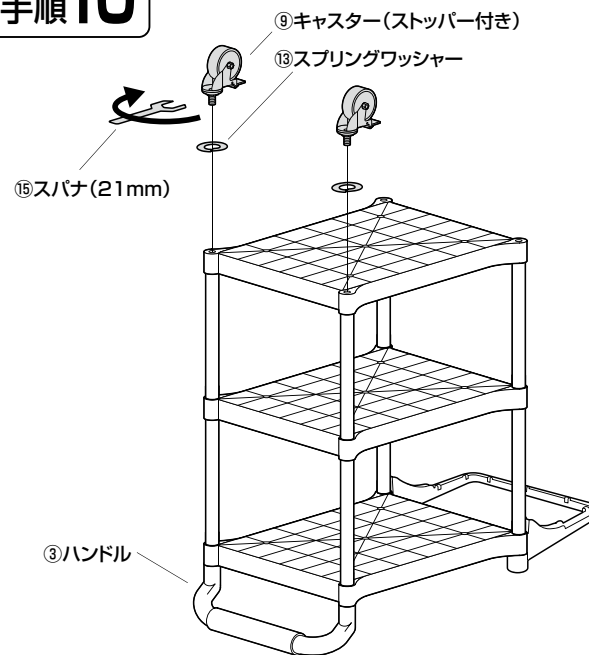


支柱と棚板の間に樹脂が削れて挟まることがありますが、不良品ではありません。
取り除いて、スキマがないように押し込んでください。

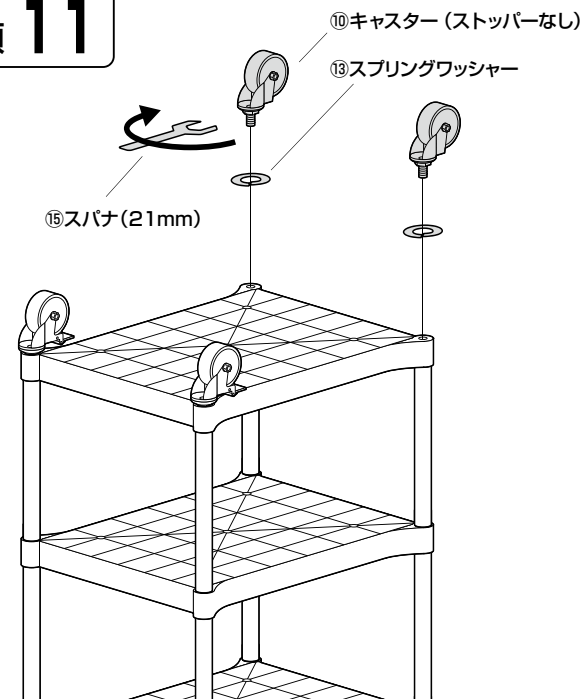
手順 9



手順 10



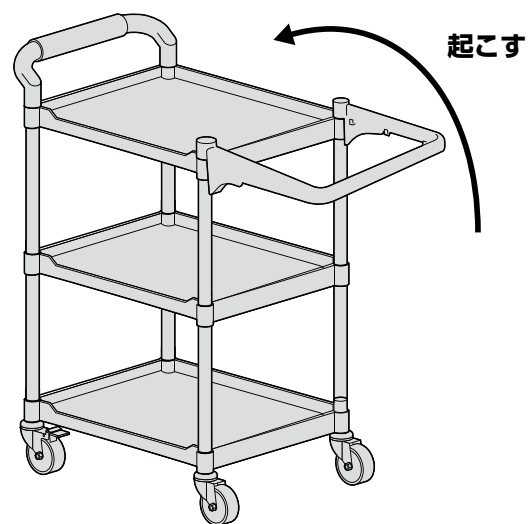
手順 11



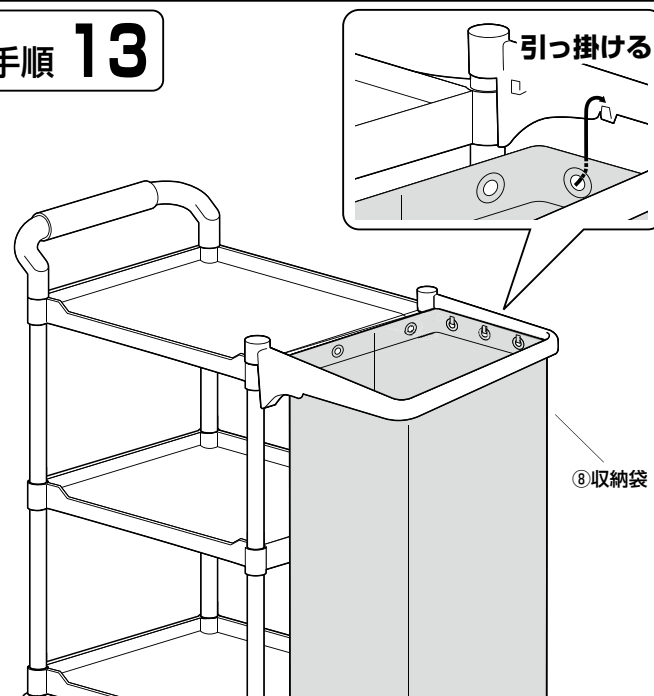
手順 12



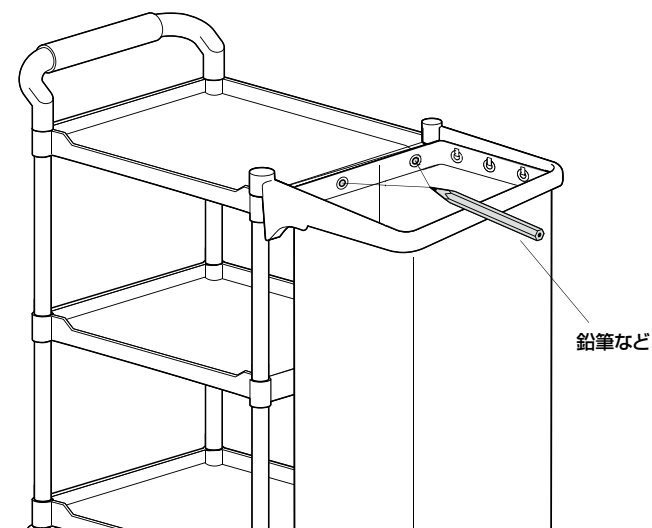
最後にゆるみやガタつきがないか
確認してください。



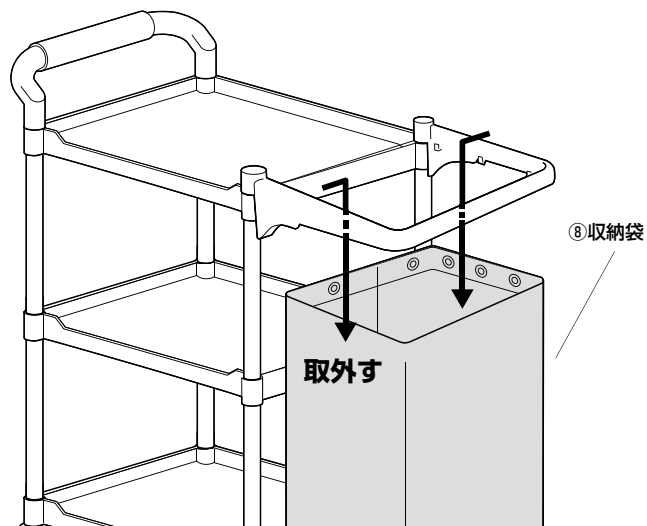
手順 13



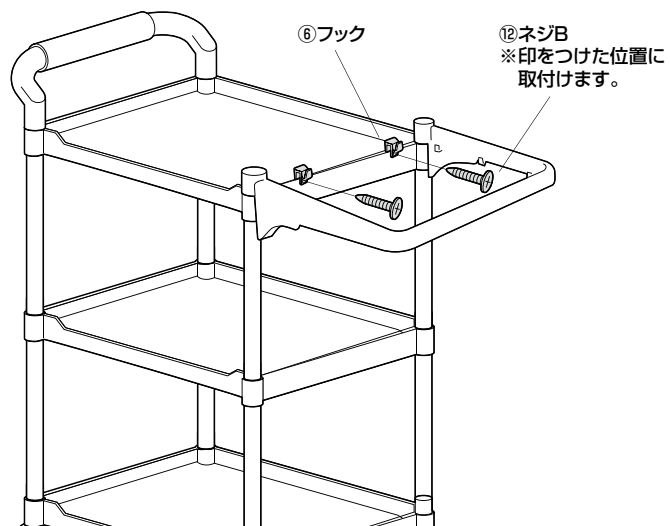
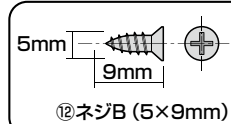
手順 14



手順 15



手順 16



手順 17

